

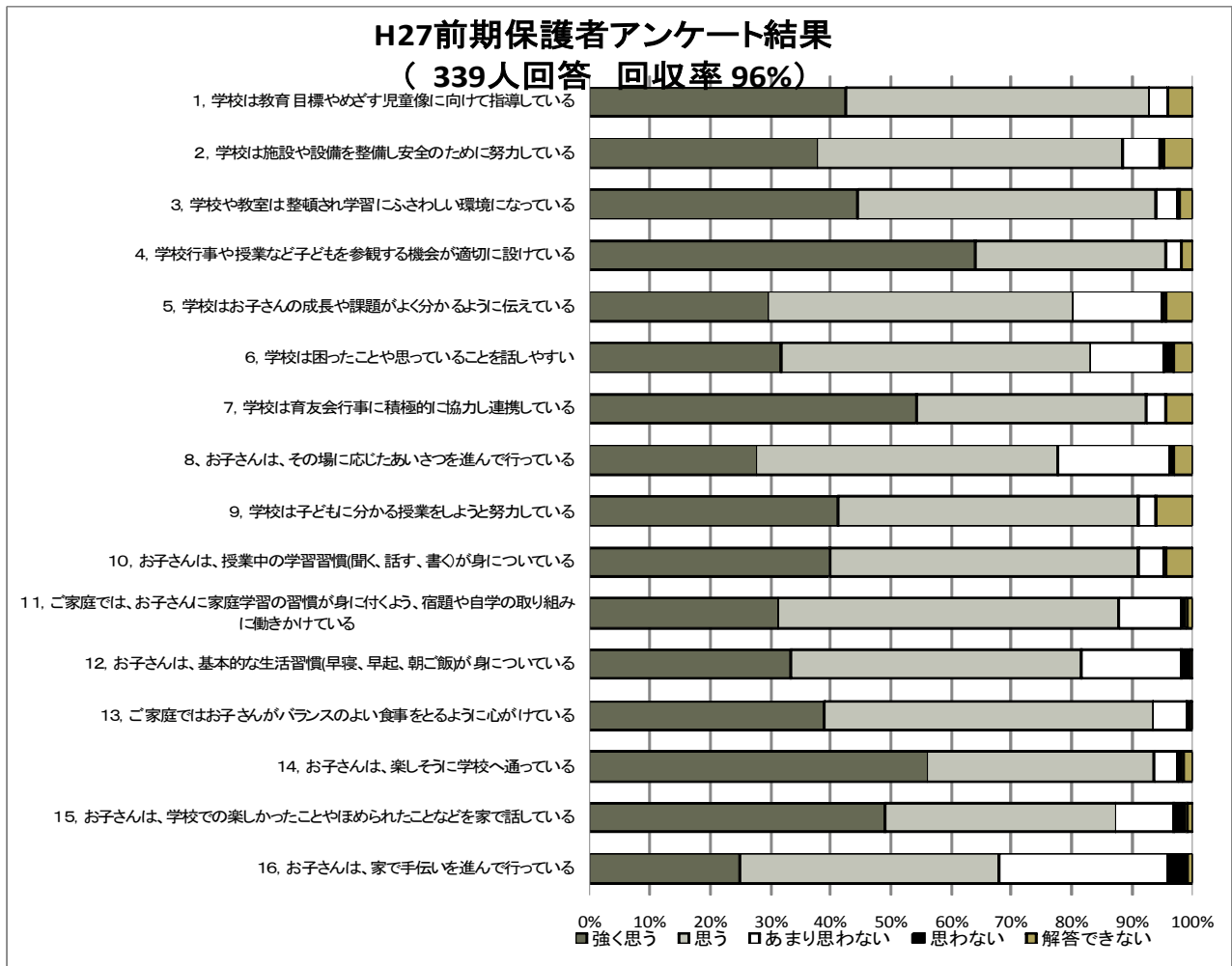
保護者様

金沢市立西小学校
校長 川原 弘明

『平成27年度前期 保護者アンケート』の集計結果から

初秋の候、保護者の皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、一学期末に保護者の皆様にご回答いただきました「保護者アンケート」（回収率96%）について集計が完了いたしましたのでご報告いたします。なお、次回（後期）は12月を予定しております。

集計結果



結果分析

○分析・検討の方針は次のとおりです
「強く思う」+「思う」が80%以上の項目は「おおむね満足」項目
「強く思う」+「思う」が80%未満の項目は「検討・改善」項目

その結果

- ・16項目中14項目は「おおむね満足」の結果をいただきました。
- ・特に「おおむね満足」の割合が高かったのは次の項目です。

3. 学校や教室は整頓され学習にふさわしい環境になっている	(94%)
4. 学校行事や授業など、子どもを参観する機会が適切に設けられている	(96%)
13. ご家庭ではお子さんがバランスのよい食事をとるように心がけている	(94%)
14. お子さんは、楽しそうに学校へ通っている	(94%)

- ・昨年度改善事項として挙がっていた以下の項目が高い評価をいただきました。

10. お子さんは、授業中の学習習慣(聞く、話す、書く)が身についている (77%→91%)
→学校全体で取り組んでいる「話し方・聴き方名人」が少しずつ成果となって表れていることととらえ、さらに指導に力を入れていきます。

- ・今年度、質問項目を一部見直し、11.家庭学習について、お子さんの達成に向けてご家庭での働きかけを尋ねました所、90%近くのご家庭が積極的に働きかけてくださっていることが分かりました。
→今後も一層、家庭との連携をはかり、お子さんにとって意義ある家庭学習となるよう内容や方法を検討していきたいと思っております

昨年度前期

11.お子さんは家庭での学習習慣が身に付いている 79.8%

今年度

11.ご家庭では、お子さんに家庭学習の習慣が身に付くよう、宿題や自学の取り組みに働きかけている 88%

- ・一方、80%以下となり「検討・改善」項目となったのは、次の2項目です。
- | | |
|-------------------------------|-------|
| 9. お子さんは、その場に応じたあいさつを進んで行っている | (78%) |
| 16. お子さんは、家で手伝いを進んで行っている | (68%) |

改善に向けて

9. お子さんは、その場に応じたあいさつを進んで行っている

自由記述においても、以下のご意見がありました。
 ・道で出合っただけからあいさつをしてもほとんどあいさつしてもらえません。
 ・みんなと一緒ならするが、一人だとあいさつをしているのだろうか。
 →地域からも同様のご指摘を受けております。あいさつ運動に参加し、登校する子に集団で挨拶をするという点には抵抗がないようですが、挨拶を返すという点や地域で進んで挨拶をするという点で課題があります。そこで、人と人とのつながりを大切に、「〇〇さん、おはようございます。」と相手を意識した挨拶をする取り組みや、地域での挨拶の様子を学級で話し合う機会を持っています。まだまだ「あいさつ日本一」には道半ばですが、今後も保護者の皆様には、積極的に子どもたちへの挨拶を働きかけてくださるようお願いいたします。

16. お子さんは、家で手伝いを進んで行っている

→残念なことに、昨年度から下降が加速されている状況です。お手伝いの習慣化について今後も家庭と連携をとり、進めていきたいと思っております。5アップカードは一つのきっかけ作りをとらえ、この機会に、今後継続して行っていきたい事、行なってほしいこととお子さんと話し合ってください。学校でも家族の一員としての役割を自覚させる場を持ち、励ましていきたいと思っております。

<自由記述から>

①学習環境について

・プールの虫や塩素濃度が疑問である
 ・プールの更衣室をきれいにしてほしい
 ・廊下・階段などの汚れがひどい
 適切なご指摘、ありがとうございます。プールについては、子どもの健康面にも大きく関わることで、衛生面、安全面には十分気をつけてあります。塩素濃度については職員が毎日必ず点検をしています。また水質検査は薬剤師が行っています。本校の場合、プールが公園の樹木に囲まれているため、葉や虫の混入が問題となります。昨年、市が管理するプールの横の樹木を伐採してもらい、幾分改善されてきていますが、今後水質を十分行い、きれいな水で気持ちよく泳げるよう努力します。また清掃面については、清掃指導員、児童の意識向上に努めます。

②危機管理について

・1年生の教室だけが1階にあり、不審者等に対応できるか不安です。
 1年生の教室を1階に置く利点として、生活面において登下校時の指導の行き届きやすい点、学習面で畑や花壇を利用する際に教室での活動との連動がしやすい点などがあります。一方、ご指摘の通り、危機管理面で玄関に近い教室について不安なお気持ちは十分理解いたします。本校では、不審者侵入対策については、玄関・門扉の日常的な施錠、職員の巡回を行い、また1年教室での不審者侵入を想定した避難訓練を行っております。万全を期するよう今後も常に職員一同、危機意識を持ち、子どもたちが安全な学校生活を送れるよう努力いたします。

③学校の規則について

・文房具や下着などの細かい規則があるが、そんなことで授業の集中力が低下するメタルの弱い子を増やしていると思う。自分と他人との違いを認めることも大切な学びだと思う。
 ご指摘の通り、違いを認め合う心は私たちが全教育活動で常に大切にしたいことです。同時に、安心して集団で学び合い、生活する上で規則・規律を守ることは大切と考えております。しかし、ご指摘のように心の強い子になるよう、学習をする際に必要かどうかを子どもたちが、規則だからではなく、自分でお考え、判断できるよう働きかけていきたいと思っております。ご理解の程よろしくお願いたします。